

第3章 計画の基本的な方向

1 基本理念

令和7年には団塊世代が75歳以上となり、本町においても少子高齢化が進むことが見込まれる中、高齢者をはじめとするあらゆる町民が、可能な限り住み慣れた地域でその人らしく自立し安心して生活していくことができるまちづくりが求められています。

本計画では、このような背景や倶知安町第6次総合計画や関連計画等を踏まえ、以下のとおり基本理念を定めます。

高齢者がいつまでも、自分らしく安心して暮らし続けられる地域社会の実現

2 基本目標

本計画の基本理念を実現するために、前計画までの取組の実施状況や計画策定に向けた課題等を整理し、以下の3つの基本目標を設定します。

基本目標1	いつまでも健康で元気な高齢者を目指して
高齢者がいつまでも健康で元気に過ごすため、高齢者一人一人が自主的に健康や体力の維持に取り組むことができるよう、健康づくりや介護予防への支援を充実させ、高齢者の居場所や活躍機会の創出を目指します。	

基本目標2	高齢者が安心して生活できる環境づくりを目指して
高齢者が安心して生活するため、高齢者のニーズにあわせた介護サービスの充実、医療介護間での連携を図るとともに、認知症施策の推進、高齢者が住みやすい居住環境、生活環境の整備を目指します。	

基本目標3	倶知安町らしい地域共生社会の実現を目指して
更なる少子高齢化が見込まれる中、個人では解決できない複合的な問題に対応していくために、「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、ともに助け合い、支え合って暮らしていける地域づくりを目指します。	

3 施策の体系

基本理念	基本目標	施策の方向性	施策項目
<p>高齢者がいつまでも、自分らしく安心して暮らし続けられる地域社会の実現</p>	<p>元氣な高齢者を目指して いつまでも健康に</p>	<p>1 健康づくりと介護予防の推進</p>	(1) 健康づくりの推進
			(2) 介護予防の総合的な推進
			(3) 生きがいつづくりの促進
	<p>生活できる環境づくりを目指して 高齢者が安心して</p>	<p>2 医療・介護体制の充実</p>	(1) 介護保険サービス等の充実
			(2) 在宅医療・介護連携の推進
			(3) 介護人材の確保
	<p>3 安心して暮らせる環境づくりの推進</p>	(1) 安心して暮らせる環境の確保	
		(2) 人にやさしいまちづくり	
	<p>地域共生社会の実現を目指して 俱知安町らしい</p>	<p>4 地域支援体制の強化</p>	(1) 地域包括支援センターの体制強化
			(2) 地域ケア会議の充実
			(3) 認知症施策の推進
	<p>5 支え合う地域づくりの推進</p>	(1) 福祉サービスの充実	
		(2) 地域共生社会の実現	

具 体 的 取 組

①高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ②セルフケアによる健康管理の充実
③健康教育・健康相談の推進 ④訪問指導の推進 ⑤健康診査の推進

①介護予防・日常生活支援総合事業の充実 ②一般介護予防事業の充実

①老人クラブ活動への支援 ②生涯学習活動の促進
③就労への支援 ④外出や移動の支援

①介護保険サービスの提供 ②介護保険サービスの情報提供 ③サービスの質の向上

①在宅医療・介護連携の推進

①介護・福祉人材確保への支援

①公共施設の整備 ②住環境の充実

①防災体制の充実 ②防犯対策の推進 ③交通安全の確保 ④感染症対策の推進

①地域包括支援センターの機能強化 ②相談体制と情報提供の充実
③包括的・継続的ケアマネジメントの推進 ④包括的な支援体制の整備

①地域ケア会議の推進

①認知症ケア体制の充実 ②認知症見守りネットワークの推進
③認知症ケアパスの作成と普及 ④権利擁護の推進
⑤認知症に関する知識の普及・啓発 ⑥認知症高齢者とその家族への支援

①生活支援の充実 ②介護者への支援 ③生活支援サービスの体制整備

①福祉意識の醸成 ②ボランティア活動の活発化